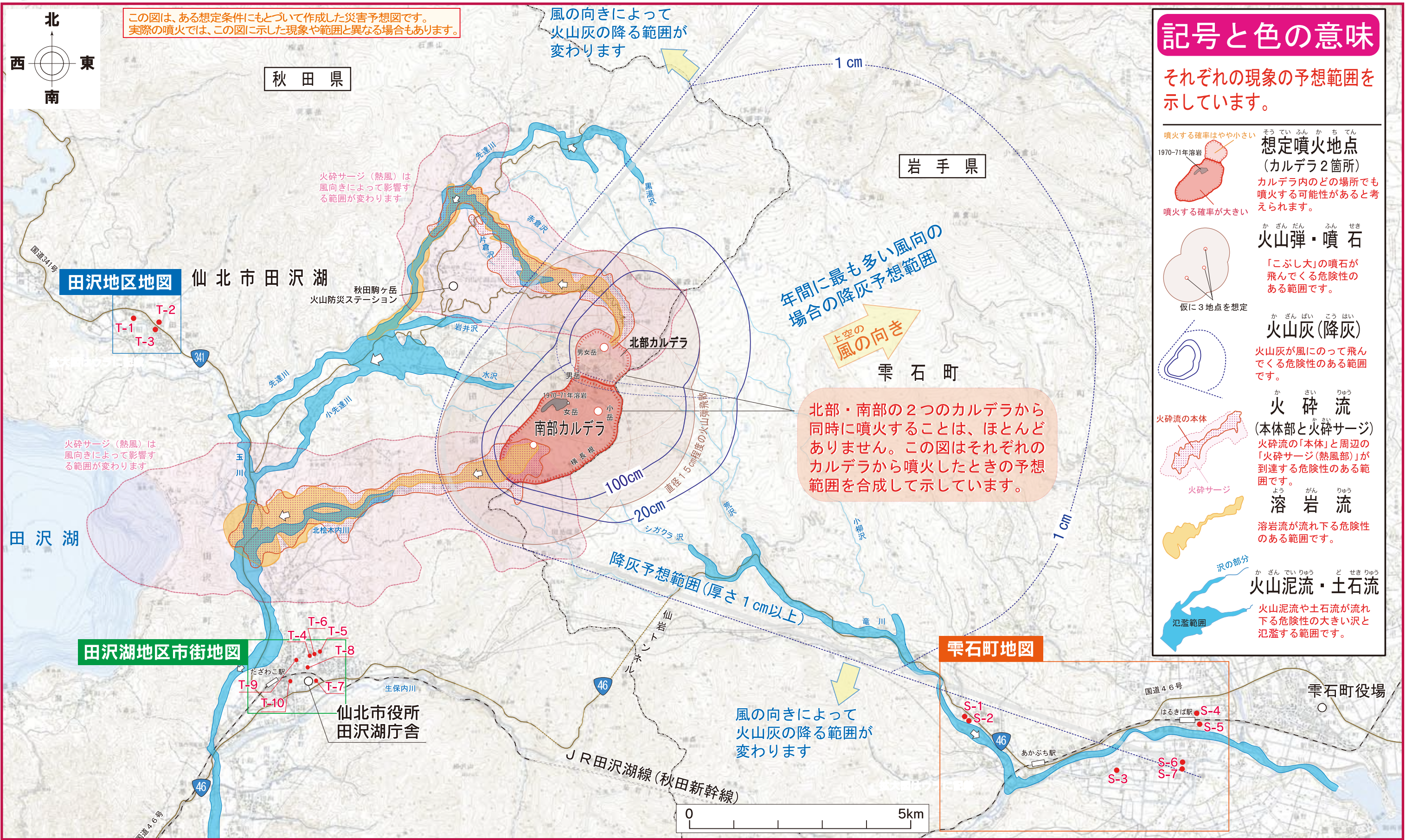




秋田駒ヶ岳火山防災マップ

秋田駒ヶ岳は活火山です

万が一の噴火に備えて



記号と色の意味

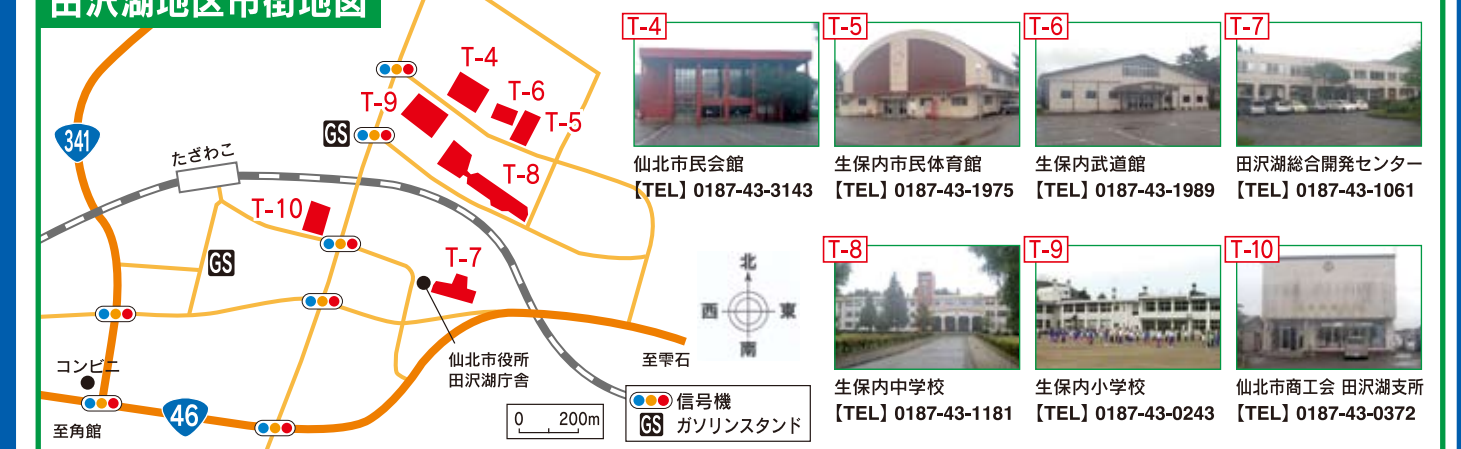
それぞれの現象の予想範囲を示しています。

- 想定噴火地点(カルデラ2箇所)**
カルデラ内のどの場所でも噴火する可能性があると考えられます。
- 火山弾・噴石**
「こぶし大」の噴石が飛んでくる危険性のある範囲です。
- 火山灰(降灰)**
火山灰が風によって飛んでくる危険性のある範囲です。
- 火砕流(本体部と火砕サージ)**
火砕流の「本体」と周辺の「火砕サージ(熱風部)」が到達する危険性のある範囲です。
- 溶岩流**
溶岩流が流れ下る危険性のある範囲です。
- 火山泥流・土石流**
火山泥流や土石流が流れ下る危険性の大きい沢と氾濫する範囲です。

避難場所位置図

避難先・経路等については、防災行政無線等による誘導や指示に従ってください。

お問い合わせ先 仙北市役所 TEL 0187-43-1111



秋田駒ヶ岳には「噴火警戒レベル」が適用されています

噴火警戒レベル 火山活動の状況を噴火時などにとるべき防災対応にふまえて5段階に区分したものであり噴火警戒及び噴火予測でレベルを気象庁が発表します。

予報警戒	対象範囲	レベル	火山活動の状況	住民等の行動及び登山者・入山者等への対応	想定される現象等
噴火警戒	居住地域及びそれより火口側	5(避難)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある	危険な居住地域からの避難が必要	噴火による影響で、居住地域に重大な被害が切迫している場合。 ●噴火に伴いカルデラから火砕流、融雪型火山泥流の流出が予想された場合。 過去の事例：有史以降なし
		4(避難準備)	居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まってきている)	警戒が必要な居住地域での避難準備及び、災害時要援護者の避難等が必要 全山入山規制	噴火による影響で、居住地域に重大な被害が予想される場合。 ●噴火に伴い火砕流、融雪型火山泥流が発生し、カルデラ縁付近まで到達する恐れがある場合。 ●噴火に伴い噴石が居住地域の近くまで到達すると予想された場合。 過去の事例：有史以降なし
火口周辺警戒	火口から居住地域近くまで	3(入山規制)	火口付近から居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす噴火の発生、あるいは発生が予想される	住民は通常の生活 状況に応じて災害時要援護者の避難準備等 登山禁止・入山規制等危険な地域への立入規制等	噴火による影響が火口からおおよそ2km以内。 ●噴火に伴いカルデラ内で火砕流、融雪型火山泥流が発生(確認)した場合。 ●噴石がカルデラ縁を越える噴火が発生した場合、または、噴火の発生が予想された場合。 過去の事例：1970年女岳からの噴火
		2(火口周辺規制)	火口周辺に影響を及ぼす噴火の発生、あるいは発生が予測される	住民は通常の生活。 火口周辺への立入規制等	噴火による影響が火口から500m以内。 ●地震活動や噴気活動の活発化等により、噴火の発生が予想された場合 過去の事例：1932年南部カルデラ内(石ボラ)での水蒸気爆発
噴火予測	火口内等	1(平常)	火山活動は静穏	状況に応じて火口内への立入規制等	火山活動は静穏 ●女岳北側で弱い噴気活動が見られるが、南部・北部カルデラに目立った表面現象はない。

- ### 非常持ち出し品 普段から準備しておき、一年に一回は中身を確認しましょう。
- ヘルメット(防災ずきん)
 - マスク
 - 毛布・タオル
 - 常備くすり、救急箱
 - 健康保険証
 - 懐中電灯(予備電池)
 - 着替え 長そで上着、シャツ、ズボン、下着、くつ下など
 - 手ぶくろ・軍手
 - かさ・カッパ
 - 非常食
 - 水3ℓ以上、乾パン、もち、缶詰、レトルト食品、アメ、チョコなど
 - 現金・小銭
 - 携帯電話
 - ろうそく・ライター
 - ゴーグル(火山灰除け)
 - リュックサック
 - 預金通帳・印鑑
 - ラジオ(予備電池)
 - 赤ちゃんがいる場合
●ほ乳ビン・ミルク・おむつ
 - お年寄りがいる場合
●常備薬など

- ### もし噴火が始ったら...
- 正確な情報(気象庁からの「噴火警戒」など)を聞く。
 - デマやうわさに惑わされないようにする。
 - 避難する場合は、あわてず落ち着いて行動するよう心がける。

- ### 避難する場合は...
- 左の絵のような格好が避難に適しています。
 - 避難の前に戸締まり、電気、ガスの元栓を確認しましょう。
 - あわてず落ち着いて速やかに行動しましょう。
 - お年寄り、赤ちゃん、身体の不自由な人、外国人など言葉の分らない人の避難を助けましょう。
 - 市街地では車はつかわず徒歩で移動しましょう。
-

防災メモ欄 ~家族の連絡先などを確認~

名前	電話番号	メモ欄

わが家の避難場所